

名古屋大学における GakuNin RDM の試用

小川 泰弘

名古屋大学 情報基盤センター

発表概要

- 名古屋大学の研究データ管理の体制や進め方については午前中に紹介
- 本発表では、GakuNin RDM を実際に使った上での課題について述べる
 - 技術面
 - 運用面

名古屋大学のRDMプロジェクト

以下の各部門のメンバーで構成

- 情報戦略室
- 情報基盤センター
- 附属図書館
- 学術研究・産学官連携推進本部

名古屋大学と GakuNin RDM

実証実験へ参加

- 第2回(2017年)

- 参加者: 教員1名、学生2名
- 認証: OpenIdP
- ストレージ: NII

- 第4回(2019年1月～)

- 参加者: 教職員6名
- 認証: 学術認証フェデレーション(学認)
(名大IDでログイン可能)
- ストレージ: NII+名大

名古屋大学における課題

- 学認の利用
- ストレージの調達＋接続
- 学内への展開

システムの準備

ストレージ

- 容量

- プライマリ・ストレージ: 40TB
- バックアップ・ストレージ: 100TB

- ソフトウェア

- Nextcloud
 - ✧ GakuNin RDMからは ownCloudとして認識
 - ✧ 現在は Nextcloud にも対応

名大では6年以上 ownCloud、Nextcloud を運用

接続における問題点

- 学術認証フェデレーションの利用
 - 名大としては初
 - 名大IDとパスワードでログイン可能
 - NIIのストレージの利用も問題なし

名大の Nextcloudストレージとの接続に問題あり

Nextcloudにおける認証情報

- アカウント情報がシステムに登録される
 - GakuNin RDMがシステム連携のためプライベートクラウドのIDとパスワードを保持
 - ◇ パスワードは外部に渡してよい情報ではない
 - 暫定的な対処
 - ◇ Nextcloudではアプリ用のパスワードを生成可能
 - ◇ このパスワードでの接続可能

本格運用は難しい

RDMの運用

GakuNin RDM の基本機能

ファイルマネージャ

+

Wiki

運用ポリシー（一例）

- みんなに使ってもらうためには
 - 誰でも使える
 - 継続できる
 - 頑張らない

ファイルマネージャー

The screenshot shows the GakuNin RDM Tr interface. The top navigation bar includes 'RDM Project', 'Files', 'Wiki', and 'Contributor'. The user 'OGAWA Yasuhiro' is logged in. A callout box points to the folder '201810' in the file list, stating: 'フォルダ名は年月: 201810'. Another callout box points to the file '20190221_GakuNin_RDMの開発状況報告.pdf', stating: 'ファイル名は年月日で開始: 20190221_GakuNin_RDMの開発状況報告'. The file list table is as follows:

Name	Size	Count	Version	Timestamp
+ 201810				
+ 201811				
+ 201812				
- 201902				
20190219_2018年度第...オープンサイエンス研究データ基盤作業部会.pdf	2.9 MB	1	0	2019-05-21 03:17 PM
20190221_GakuNin_RDMの開発状況報告.pdf	3.1 MB	1	0	2019-05-21 03:17 PM
20190225_ROIS未来投資型プロジェクト.pdf	1.9 MB	1	0	2019-05-21 03:17 PM
20190228_「名古屋大学における研究データ管理」に関するアンケート.pdf	212.6 kB	1	0	2019-05-21 03:17 PM
- 201903				
20190308_オープンサイエンス時代の研究データの機関管理に関する研究.pdf	9.2 MB	1	0	2019-05-21 03:17 PM
20190320_RDM_10.pdf	161.8 kB	1	0	2019-04-18 11:10 AM
+ 201904				

基本方針

- とにかくファイルをアップロードする
 - ドラッグ & ドロップ可能
- ファイル名は先頭の日付以外は適当でも可
 - 必要なら、後日変更する
 - GakuNin RDM内では GUID で管理される

Wikiの活用

- 情報の整理は Wiki
 - ファイルの説明の記述
 - ◇ 目的、実験条件、詳細情報、...
 - 実験ノートの代わり
 - ◇ 日付で始まるページ名
 - Wiki内、Wiki外へのリンク
 - ◇ 複数のページから同一ファイルへのリンク

頑張る必要がある

プロジェクトの1名(若干名)がまとめるのが現実的か？

Wikiの記述方法

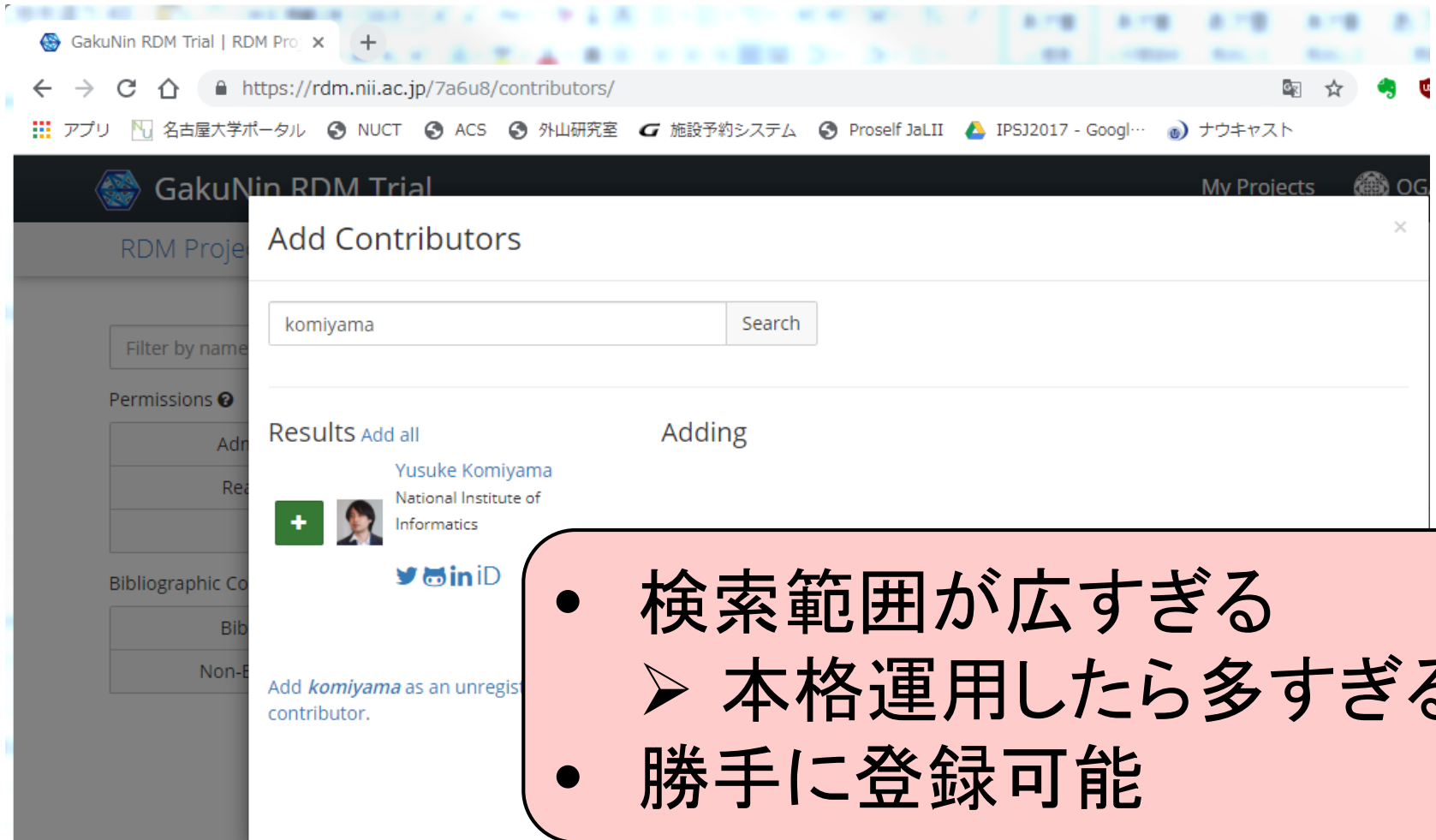
- 基本はMarkdown
 - Wiki内リンクはドラッグ & ドロップ
 - ◇ 名前がデフォルトで入らない
- 書きづらい
 - Wiki内へのファイルのドラッグ & ドロップは不可
 - ◇ GUIDを指定
 - ◇ GUIDはクリックしないと分からない
 - Wikiの書き方マニュアルが必要

問題点・要望

問題点

- プロジェクトへのユーザ登録
- ユーザ権限
- UIの細かな使い勝手

プロジェクトへのユーザ追加



GakuNin RDM Trial | RDM Pro x

https://rdm.nii.ac.jp/7a6u8/contributors/

アプリ 名古屋大学ポータル NUCT ACS 外山研究室 施設予約システム Proself JaLII IPSJ2017 - Googl... ナウキャスト

GakuNin RDM Trial My Projects OG

Add Contributors

Filter by name

Permissions

Adr

Re

Bibliographic Co


Bib

Non-E

komiya Search

Results Add all Adding

Yusuke Komiyama
National Institute of Informatics

+ 

Add *komiya* as an unregist contributor.

- 検索範囲が広すぎる
 - 本格運用したら多すぎる
- 勝手に登録可能


ユーザ権限

- 誰でもプロジェクトを作成可能
 - プロジェクト作成者を教員に限定したい
- プロジェクトにread+write 権限の参加者がストレージをマウント・アンマウント可能
 - admin限定にしたい
 - 他のユーザ権限の確認

名古屋大学の運用ポリシー

- 全構成員が参加可能
- プロジェクト作成は教員のみ
 - 名大ストレージのマウントは教員限定

将来的
可能性



- 大学院生もプロジェクト作成可能
 - ストレージは外部クラウドを自前で用意
 - ◇ Dropbox, Google ドライブ

細かなUIの使い勝手

- Wikiの使い勝手
- Files で1回ファイルを開くと、フォルダの新規作成ができない

まとめ

- 名大での GakuNin RDM の使用状況
- 問題点と要望

- 今後は学内での参加メンバーを増やして
実証実験を続ける